

当社静岡事業所における台風19号による農薬遺失に関するお詫びとお知らせ

平素は弊社製品に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、株式会社J-オイルミルズ（東京都中央区、代表取締役社長：八馬史尚、以下当社）は、静岡事業所で保管しておりました、病害虫駆除に用いる指定特定毒物リン化アルミニウム剤（製品名フミトキシンの）アルミボトル3本を、台風19号の高潮被害により保管庫より遺失いたしましたことを報告申し上げます。

近隣の皆様、漁業組合の皆様、関係各位には大変なご心配とご迷惑をお掛けすることになり、深くお詫び申し上げます。

現在、引き続き遺失物の探索を継続しております。皆様方には情報の提供をお願い申し上げますとともに、今回の件を重く受け止め、管理体制を一層強化し、このような事態が再び発生することの無いよう、再発防止に万全を期してまいります。

●遺失物の内容

指定特定毒物リン化アルミニウム材（製品名フミトキシンの）
1kg入り（アルミボトル）3本

静岡工場のサイロ内での穀物の燻蒸の際に病害虫の発生を防ぐ防虫剤として従前から使用している農薬です。日本国内で農薬登録されているほか世界中で広く使用されています。

なお、開封には専用の用具が必要です。通常の状態では開封できない仕組みです。

製品写真 左から表面、裏面、上部、下部



●情報の提供先

J-オイルミルズ静岡事業所業務部 電話番号 054-351-2733

または最寄りの警察にお届をお願いします。

※発見した場合は、絶対に手を触れず上記までお知らせいただきますようお願い申し上げます。

●フミトキシンのとは

指定特定毒物（農薬）で、開封後、内容物が空気中の水分と反応し、ガスを発生させます。

内容物（固形状）を口に入れたり、大量のガスを直接、吸引した場合は生命の危険があります。

当社では法令に従い、穀物の燻蒸に使用しています。

●遺失の経緯について

当社ではサイロ脇の保管庫で施錠の上収納しておりました。台風19号接近に伴い、保管庫の補強と、土嚢を配して対策をしておりましたが、台風通過後の14日に確認したところ、高潮により土嚢とともに扉が流出し、保管していた6本のうち4本が不明となりました。（後に敷地内で1本を発見）

直ちに場内、近隣を探索するとともに、警察、消防、保健所、海上保安庁、植物検疫局、市環境局に報告し、現場検証と指導をいただきました。また、購入先にも協力をいただき取扱い等についての協議をいたしました。現在も継続して探索しております。

●今後につきまして

引き続き探索を継続いたします。

また、近隣住民、漁業組合の皆様には説明会を実施いたします。

●本件のお問い合わせ先

株式会社 J-オイルミルズ CSR・IR 部 03-5148-7103

以上